



2023年8月23日  
パーソルキャリア株式会社

# データとテクノロジーで採用担当者の“中途採用の課題”を解決 求人票支援サービス「HR forecaster」、累計導入企業2,000社を突破 ～100万件の転職統計データを活用し、企業の中途採用を効率的に～

転職サービス「doda」などを提供するパーソルキャリア株式会社が運営する100万件の転職統計データを活用した求人票支援サービス「HR forecaster (エイチアール フォーカスター)」 < <https://hr-forecaster.jp/> > は、累計導入社数が2,000社を突破したことをお知らせいたします。



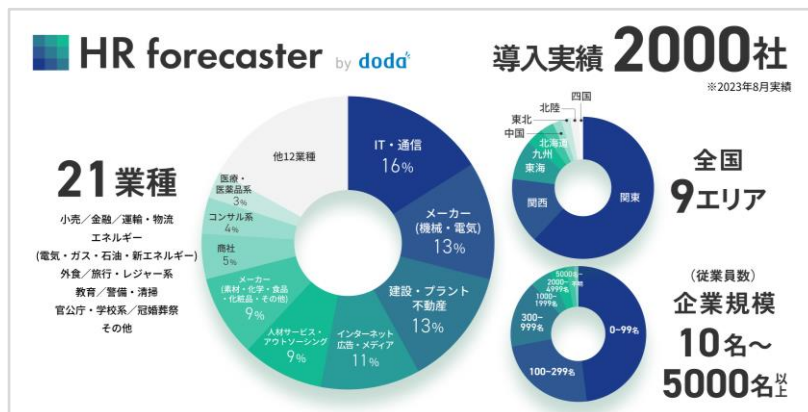
## ■ サービス提供からわずか1年半で導入社数は2,000社を突破

「HR forecaster」は、2021年11月のサービス提供開始から、わずか1年半で累計導入社数2,000社を突破しました。中途採用の過程で発生する「欲しい人材の年収の相場感が分からず適切な年収が設定できない」「募集しているが欲しい人材が集まらない」といった採用担当者が抱える課題に対して、転職サービス「doda」が培った100万件以上の転職データを統計し、それらの解決と継続的な改善につながるデータや情報の提供を行ってきました。

今後も「HR forecaster」は、採用担当者に寄り添いながら、更なるサービスの向上に努めてまいります。

## ■ 導入企業の中で最も多い業界は「IT・通信」

導入企業が多い業界は、「IT・通信」(16%)。次いで、「メーカー(機械・電気)」(13%)、「建設・プラント・不動産」(13%)、「インターネット・広告・メディア」(11%)となっています。これは、企業のDX推進や新たな技術の普及、製造業における機械・電気部品の需要拡大に伴い採用ニーズが増加したことに加え、求めるスキルが複雑化していることから、よりデータトリブな採用活動を実現したい企業が増えたことが要因と考えられます。

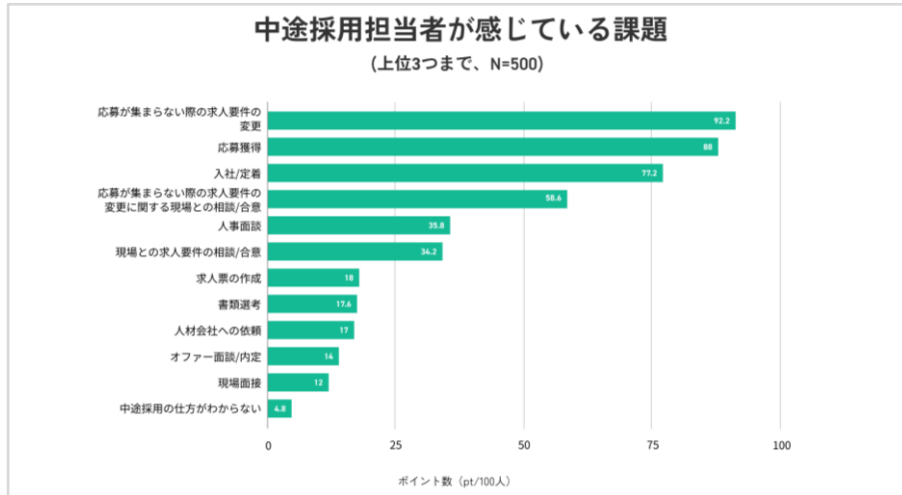


問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社 広報部  
TEL : 03-6757-4266 FAX : 03-6385-6134 [koho@persol.co.jp](mailto:koho@persol.co.jp)

■採用担当者が中途採用で最も課題に感じていることは「応募が集まらない時の求人要件の変更」

「HR forecaster」が行った2022年の調査※1から、中途採用において最も課題として感じていることとして、「応募が集まらない時の求人要件の変更」（92.2Pt/100人）を挙げる採用担当者が多いことがわかりました。この結果から、求人要件変更の必要性とその難易度の高さが伺えます。こうした「応募が集まらない」「母集団形成に困っている」といった採用担当者の課題に対して、「HR forecaster」では、候補者の平均年収や採用難易度を可視化することで、中途採用活動の効率化に貢献してきました。

※1：「HR forecaster」中途採用活動に関する調査（2022年12月）より



※中途採用活動で課題に感じるものについて上位3つまでの選択形式で回答を取得し、ポイント換算を行い、100人あたりのポイント数で比較

■「HR forecaster」導入企業のコメント

①：株式会社LAVA International 様（理容・美容・エステ事業）

【他社の条件や競合求人数を把握。採用戦略の見直しに活用！】

母集団形成や書類通過率が低いといった課題があり、「HR forecaster」を使用しました。結果として、採用市場における職種の需要や求人数データ等、応募が少ないリーダーポジションの採用戦略を見直すための情報を把握でき、より効率的に採用活動を行うことができました。さらに、書類通過率が低いという課題に対しては、幅広い採用市場から客観的に自社の立ち位置を見ることで、給与設定と候補者マッチングの改善にもつながっています。「HR forecaster」の活用により、既存求人のブラッシュアップと戦略の立て直しを図ることができた点が、大きな収穫だと感じています。



②：株式会社KDDIエボルバ 様（人材サービス・アウトソーシング・コールセンター事業）

【求人票の要件見直しに使用！現場との目線合わせで活用しました】

もともと母集団形成に苦戦しており、求人票を出しても応募が集まらないといった課題があるなかで「HR forecaster」を使用しました。これにより、現場が求める人材と市場感とのギャップをデータで把握することができ、現場との目線合わせができるようになりました。特に転職希望者の年収と他企業の提示年収に関するデータを重要視しており、要件緩和や求人変更にも活用しています。また、現場へ診断結果のPDFを送付し、採用活動の振り返りも実施しています。その結果、採用プロセスの最適化と要件調整が可能となり、採用活動をよりスムーズに進展させることができました。最後に、採用活動に必要な統計データが無償で提供されていることから、今後も効率的な中途採用を推進するために、積極的に活用していきたいと思っています。

※KDDIエボルバは、りらいあコミュニケーションズと経営統合を行い、9月1日より、新会社「アルティウスリンク株式会社」になります。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社 広報部  
 TEL：03-6757-4266 FAX：03-6385-6134 [koho@persol.co.jp](mailto:koho@persol.co.jp)

## ■ doda 編集長 加々美 祐介のコメント

「doda」は、業界最大級の転職サービスを中心に、ハイクラス転職サービス「doda X」や doda 発の新卒オファサービス「doda キャンパス」、そして今回導入社数が 2,000 社を突破した「HR forecaster」などさまざまなサービスを提供しています。この中で、私たちは以前から、採用担当者が求人票を作成するうえで、転職市場の情報不足と、それに伴って生じる転職希望者と求人とのミスマッチなどの採用課題の解消を強く意識してきました。

我々の大きな使命の一つに、データとテクノロジーを活用することで企業の採用活動を効率化し、質を向上させることが挙げられます。また、それによって自社に合う適切な人材と出会う機会を創出し、組織の成長に貢献することが目標です。

これらを実現するため、転職マーケットの実態を明らかにし、企業が抱える中途採用に関する課題を解決に導くサービスとして「HR forecaster」を 2021 年にリリースしました。そしてこの度累計導入数が 2,000 社を超えたことで、私たちの使命への道が一步前進したことを実感しています。

これまで支えてくださったユーザーやパートナー企業の皆様に心から感謝を申し上げるとともに、今後もユーザーの声に耳を傾け、より優れた機能とサービスを提供するために情熱を注ぎながら、「HR forecaster」は採用領域における革新を続け、中途採用の更なる発展を実現するために努力してまいります。

## < プロフィール : doda 編集長 加々美 祐介 (かがみ ゆうすけ) >

2005 年、株式会社インテリジェンス（現パーソルキャリア株式会社）に入社。人材紹介事業、転職メディア事業で法人営業、およびマネジメントを担い、一貫して企業の採用支援、個人の転職支援に従事。

2013 年にはカルチャー変革の仕組みづくりと推進をミッションとした新規部署を立ち上げ、企業変革を成功に導くためのチェンジマネジメントを主導。2014 年には人事部門も管掌し、人事制度企画や採用、異動・配置転換、組織・人材開発など、ビジョンの実現と経営戦略の実行に向けた、戦略人事全般を担う。2019 年、新しいマッチングサービスを開発する新規事業開発部門を立ち上げ、本部長に。ダイレクトリクルーティング全般、そしてハイクラス転職サービス「iX」（現「doda X」）の事業・プロダクト開発を牽引。2021 年には執行役員に。2023 年 4 月、doda 編集長、プロダクト&マーケティング事業本部 事業本部長に就任。



## ■ 求人票支援サービス「HR forecaster (エイチアール フォーキャスター)」 < <https://HR-forecaster.jp> > について

「HR forecaster」は、転職サービス「doda」が蓄積してきた100万件以上の転職データから作成した統計データを活用して、転職マーケットに即した求人要件を作成できるサービスです。企業が作成した求人要件を「HR forecaster」の統計データで分析することで、採用難易度が可視化され、転職マーケットに即した適切な求人要件に見直すことが可能となります。これにより、採用成功率の向上や採用期間の短縮化を実現します。2021年11月のサービス提供開始から導入企業は増加し、1年半で累計導入社数は2,000社を突破。業種やエリア、企業規模問わず、幅広い企業が活用しています。また、データドリブンな中途採用を可能にする革新的なサービスとして、「第7回 HRテクノロジー大賞」ではイノベーション賞を受賞、「HRアワード2022」では入賞を果たしました。

### < 料金無料 > 【HR forecasterお申し込み】

以下より必要事項、利用規約、個人情報の取扱いを記載・ご同意の上、お申し込みください。

<https://clt.HR-forecaster.jp/#/signup>

## ■ 職種×スキルの平均年収がわかるデータ「保存版ハンドブック スキル年収マップ第1弾～5弾」を公開中

「保存版ハンドブック スキル年収マップ」は、転職サービス「doda」の100万件以上の転職統計データを活用した「HR forecaster」を用いて算出・作成しています。1つの職種でスキルに応じた「職種×スキル」の平均年収を算出し、採用担当者は自社が求めるスキルを持つ人材の適正な年収を一目で把握することが可能となります。また、データの精度を高めるために、転職希望者にキャリアアドバイザーがヒアリングを行い、職務経験やスキルレベルを確認したデータを活用。その上で、経験・スキルごとにセグメントをして年収を算出しています。

「保存版ハンドブック スキル年収マップ」では、過去に公開した「企画・管理職編」「IT・エンジニア編」「営業職編」「マーケティング・Webクリエイター編」「技術・専門職（建設・建築・不動産）編」をご用意しています。以下URLから必要事項を入力してお申し込みください。

※競合サービスと思われる企業からの申し込みは、本資料のご提供を控えさせていただく場合がございます。

※「保存版ハンドブック スキル年収マップ\_企画・管理職編」

[https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315\\_fzjb\\_50/index.do](https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315_fzjb_50/index.do)

※「保存版ハンドブック スキル年収マップ\_IT・エンジニア職編」

[https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315\\_fzjb\\_53/index.do](https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315_fzjb_53/index.do)

※「保存版ハンドブック スキル年収マップ\_営業職編」

[https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315\\_fzjb\\_57/index.do](https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315_fzjb_57/index.do)

※「保存版ハンドブック スキル年収マップ\_マーケティング・Webクリエイター編」

[https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315\\_fzjb\\_59/index.do](https://form.HR-forecaster.jp/webapp/form/24315_fzjb_59/index.do)

※「保存版ハンドブック スキル年収マップ\_建設・建築・不動産編」

[https://form.hr-forecaster.jp/webapp/form/24315\\_fzjb\\_66/index.do](https://form.hr-forecaster.jp/webapp/form/24315_fzjb_66/index.do)